

広報 

いずも

第14号

平成17年(2005)10月13日発行

お得な前売クーポン券 好評発売中



価格 / 1冊900円(当日1,000円)

内容 / 食事・買い物券1,000円分、市内の温泉・温水施設利用割引券

販売場所 / 出雲文化伝承館、出雲商工会議所、JAいずも各支店、JR出雲市駅観光案内所ほか

おたずね / 観光政策課 (TEL 21 - 6588)

JR出雲市駅観光案内所 (TEL 30 - 6015)

越前そば道場

越前おろしそば 500円
越前むんそば

九頭龍土産

おそば
だ〜いき

新「出雲市」発足記念

2005神在月

出雲全国そばまつり

昨年のそばまつりから

10
28(金)日・29(土)日・30(日)日

そばのおいしい季節に、全国のそばが出雲に大集合。毎年、そば好きでにぎわう『出雲全国そばまつり』を、今年は10月28日(金)から30日(日)の3日間、出雲文化伝承館を会場に開催します。入場は無料です。

全国有名そば6店と地元6店の味の違いを楽しんでみませんか。このほか、そば打ち名人高橋邦弘さんの実演やそば打ち体験コーナー、特産品販売などを行います。ぜひ、友人や家族みんなでお越しください。

目次

ポイ捨てごみをなくそう	2~3
ファミリーサポートセンター	4~5
9月議会報告	6
いずもの話題	8~9
お知らせコーナー	16~19

ポイ捨てがゴミを指して

「そのゴミをどうして捨てるの？」



美しい出雲のまち。神在月とも呼ばれる10月は、観光客が多く訪れる時期でもあります。せっかくの町並みも、ポイ捨てごみが散乱しているようでは、台無しです。

今回は、ポイ捨てごみがなぜ減らないのか、一緒に考えてみましょう。



日曜日の朝、国道9号バイパス付近でゴミ拾い活動を行う「朝倉美化サポートクラブ」の皆さん(9月25日 朝倉二丁目)

こんなごみは…

一見、きれいに見える道路や歩道。しかし、よく見ると、さまざまなごみが捨てられています。紙くず、ペットボトル、空き缶など、私たち人間が捨てたものばかりです。中でも、タバコの吸殻はとてたくさんあります。

これらのごみは、まちを汚すだけでなく、出雲を訪れた人たちをがっかりさせてしまうのではないのでしょうか。

タバコをポイッと捨てる、空き缶やペットボトルをベンチや道路脇に置いて行く。そんな行動一つひとつがごみのポイ捨てを生んでいます。「たった一つ」が集まれば、道に、川に、公園にごみがあふれてしまうのです。

大好きなまちだから

そんな中、「まちをきれいにし、気持ちよく過ごしたい」との思いから、環境美化活動に取り組んでいる市民が増えています。

市では、地域で道路や公園などの清掃を定期的に行う団体を『美化サポートクラブ』に認定し、清掃に必要な用具を提供するなどの支援をしています。

現在登録しているのは3団体。このうち、市内で最初に発足した朝倉美化サポートクラブでは、毎月定期的にごみを拾う活動を行っています。代表の三原憲治さんは「1時間ほど拾うと、10キロ近いごみが集まります。犬のフンも多く、飼い主さんに始末をきちんとしてもらいたいですね」と話します。また、市が任命した美化推進員157人が、自ら環境美化活動に取り組むほか、ポイ捨てなどの監視や、地区の行事などでポイ捨て禁止を呼びかける活動を行っています。

こうした努力を踏みにじるポイ捨て行為。みんなが捨てないモラルをもつことが、大切なのではないのでしょうか。

あなたは、自分の家の中のごみを捨てますか？

ごみを捨てる時、自分の目の前から消えてしまえばいい、持ち帰って処分するのは面倒くさいなどと考えるのは、美化推進員からひとこと

大好きなまちを美しく



出川晃男さん(今市町)

我が家は出雲市駅北口からすぐのところにあります。道路や歩道が整備され、人通りが多くなってきました。そのためか、ごみのポイ捨てが後を絶ちません。特に目立つのはタバコの吸殻です。中には火がついて

たまに、歩道や植え込みの中に捨てられているものもあります。きれいな歩道に焼け跡がでたり、火事につながったりしないかと心配しています。また、こびりついたガムを取るのも一苦労です。出雲のまちの玄関口として、少しでも気持ちよく通ってもらいたいですね。きれいなところは、ごみを捨てるに困りません。これからも大好きなまちを美しく守るよう、皆さんと一緒に活動が続けていきます。

えてはいないでしょうか。あなたが捨てようとしたそのごみ。自然に消えてなくなることは決してありません。それでもどこかへポイ捨てできますか。

ポイ捨て禁止についてのおたずねは
環境保全課
(6535)

美化サポートクラブに登録しませんか

対象 / 各地域などで組織された団体や事業所
個人での申し込みはできません
認定団体への支援 / 傷害保険に加入、腕章、ごみ袋や火ばさみなどの清掃道具を提供
申し込み / 市役所環境保全課にある「認定申請書」に必要な事項を記入し、提出。市ホームページからも取得できます。

あなたも参加しよう 出雲地域17万人 ポイ捨て一掃大作戦



出雲市と斐川町で組織する「出雲地域ポイ捨て禁止推進協議会」では、10月の1か月間、ポイ捨て一掃大作戦を展開します。自宅周辺や道路に落ちている空き缶などのポイ捨てごみを拾ってください。使用済みのビニール袋1袋分が目標です。住む人も、訪れる人も気持ちよく過ごせるまちを目指しましょう。

集めたごみは、分別のうえ、各家庭の指定ゴミ袋と一緒に入れて、収集日に出してください。

参加報告をお願いします。活動後、電話で参加報告をお願いします。

報告内容

実施日、参加者名(団体の場合は団体名と代表者) 参加人数

報告先・おたずね

市役所環境保全課 (TEL 21 - 6535) または各支所市民生活課

海岸への漂着のごみを防ぐ

約106キロメートルの海岸線を持つ出雲市。沿岸の地区の皆さんを中心に、定期的に海岸清掃が行われています。

集まったごみの中には、外国の文字が書かれたポリタンクなどがたくさんあり、海岸の景観を損ねています。

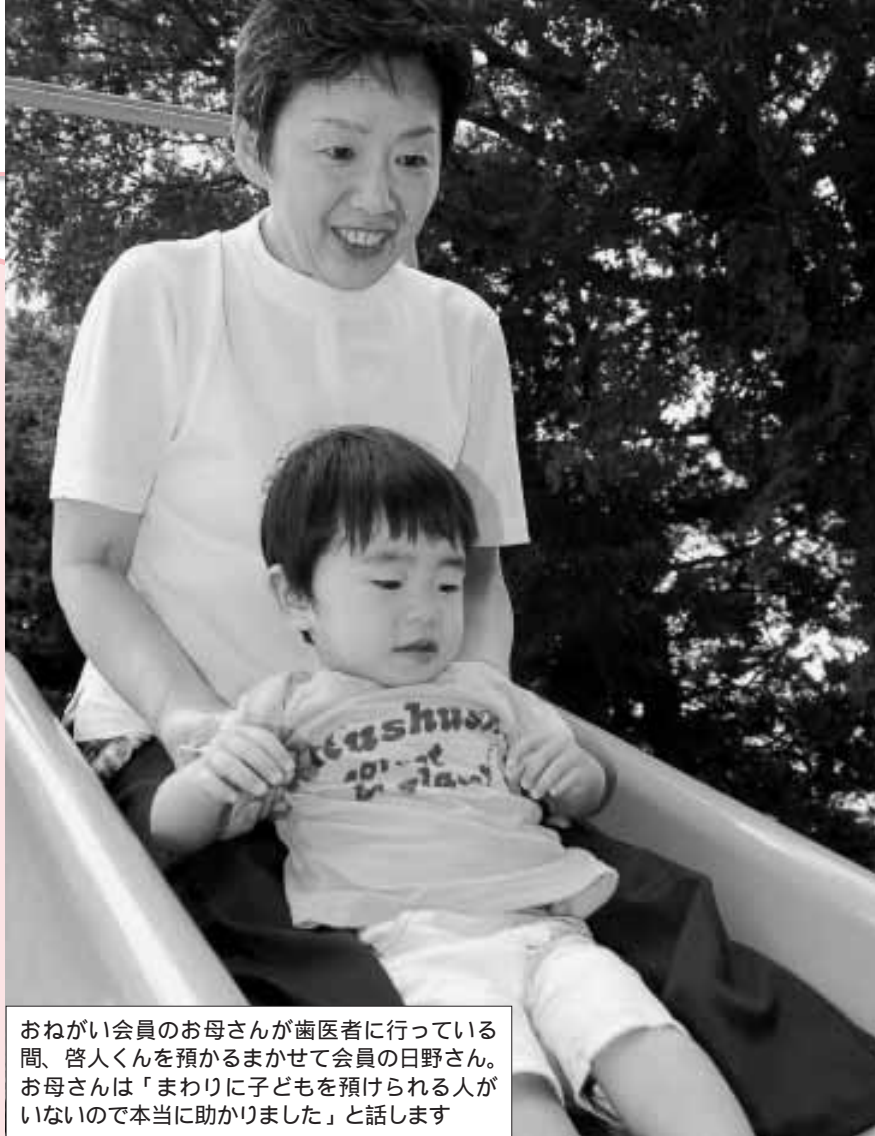
これら外国からの不法投棄をなくすため、7月には、市長が外務省や海上保安庁へ出向き、外交ルートを通じた働きかけや、監視活動の強化について国へ協力を求めました。今後も、あらゆる機会を見つけて、不法投棄がなくなるよう、取り組んでいきます。



外国語が表示されたたくさんの漂着物

インタビュー

まかせて会員
日野久子さん(駅南町)



おねがい会員のお母さんが歯医者に行っている間、啓人くんを預かるまかせて会員の日野さん。お母さんは「まわりに子どもを預けられる人がいないので本当に助かりました」と話します

「子どもから元気をいっぱいもらっています」

会員になっただけで、私子どもが小さいころ近所の方によく助けてもらいました。子育ても一段落して、今までお世話になったお返しができればと思っていたところ、広報紙で募集のことを知り、登録しました。
不安はなかったですか？
資格は特に必要ないのと、とでしたが、少し不安はありました。でも、事前に保護者

との打ち合わせもあり、講習会や交流会に参加して不安は解消しました。3人のアドバイザーさんが何かと相談に乗ってくだったので安心です。子育ての経験があれば大丈夫です。
預かってみた感想は？
自宅で預かると、家族の話がはずみ、生活にハリができてきます。また、子どもさんをサポートしたり、若いお母さんたちとおしゃべりしたり

することで、私自身が元気をたくさんもらっています。お母さんが迎えに来られた時、「ありがとう」と言ってくださいます。子どもさんから笑顔をもらい、逆に私が「ありがとう」と言いたい気持ちになります。そして、自分の生活のペースに合わせてお手伝いできることがとてもうれしいです。みなさんも一緒にやってみませんか。

利用料

報酬	30分あたり 平日昼間(7時~19時) 300円 早朝・夜間・土日・祝日 400円
病児サポート	30分あたり 400円 風邪などの病気の回復期の援助
複数のサポート	兄弟(姉妹)は、2人目から半額

おやつ代、交通費などは実費負担になります。

子育ても地域で支える

いずもファミリーサポートセンター会員募集 登録無料

ファミリーサポートは、「子育ての手助けをしてほしい」「子育てを手伝いたい」という人が会員になって、子ども(0歳~12歳)の一時的な世話を有料で行うシステムです。会員の種類は次の3つで、登録は無料です。

おねがい会員：預けたい人
子どもは補償保険に加入します。(会員の負担はありません)
まかせて会員：預かる人
どっちも会員：預かったり、預けたり、両方する人

登録会員数は、9月末現在で、1193人(おねがい会員773人、まかせて会員255人、どっちも会員165人)です。

センターでは、まかせて会員をもっと増やして、地域で安心して子どもを預けられる環境を整えたいと考えています。子どもが好きな人は、ぜひ登録してください。

ファミリーサポートセンターでは、急な用事などで子どもを一時的に預けたい人(おねがい会員)に預かってくれる人(まかせて会員)を紹介しています。
会員は随時募集しています。あなたの登録をお待ちしています。

こんな人が預かります

例1
子どもも大きくなつたし、私たちにできることはないかしら...

例2
兄弟もいないし、他の子どもと関わる場が家庭で持たたいわ

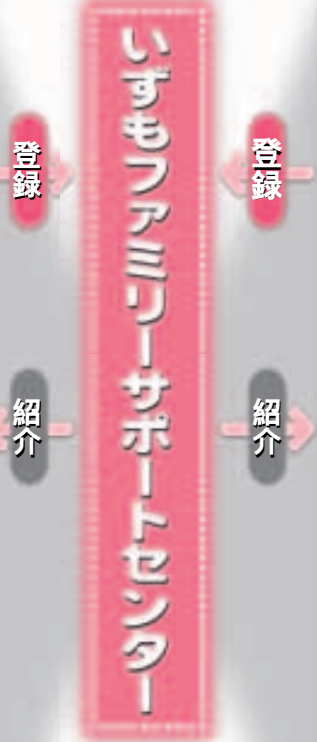
例3
いつも預けてばかり...私もある時は預かるわ

こんな時預かります

例1
明日、残業しなければならなくなつたわ
保育園の迎え、どうしよう...

例2
この子を病院に連れて行きたいけど、その間下の子をみてくれる人はいないかしら

例3
美容院に行きたいけれど、子連れでは行きにくいわ



どんなときに

児童保育、保育園、幼稚園、習いごとなどへの送迎。
保護者の病気や急用などの場合の預かり。
子連れでは出かけにくいときの預かり(学校行事、通院など)。

登録はどちらまで いずもファミリーサポートセンター

本部 (いずも子育て支援センター内)
塩冶町641-9 (TEL 30-1261)

平田支部 (ひらた子育て支援センター内)
平田町2112-1 (TEL 63-4466)

9月定例市議会報告

9月定例市議会は、9月8日に開会、9月26日に閉会し、出雲市一般会計第3回補正予算など33議案が可決、承認されました。
今回は、主な議決案件をお知らせします。



たち上る産地育成支援事業を活用して、産地づくりを目指します（写真は平田柿選果場の様子 10月3日）

予算案件

平成17年度出雲市一般会計第3回補正予算（左下表）
平成17年度出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算
平成17年度出雲市企業用地造成事業特別会計第1回補正予算
平成17年度出雲市病院事業会計第1回補正予算

主な条例案件

出雲市病院事業使用料及び手数料条例の一部改正
総合医療センターでの重度心身障害児（者）短期入所事業を開始、介護保険法の改正に伴う使用料などを改定しました。
出雲市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定
10月6日から電子申請等受付システムを運用開始しました（詳しくは前回9月22日号の広報いずもをご覧ください）。

平成17年度 一般会計第3回補正予算

総額 12億1,100万円

主な事業

事業名	(千円)
たち上る産地育成支援事業	88,200
企業参入促進整備事業	43,217
いきいき集落営農推進事業	29,000
国道9号バイパス関連道路整備事業	99,900
湖陵総合公園野球場改修事業	64,000
校舎・屋体耐震化優先度調査事業	16,000
科学館増築事業	25,700
キッズスタジオ事業	7,500
林地崩壊防止事業	11,422
災害復旧事業	227,800

出雲市地域振興基金条例制定
地域振興や市民の一体感を醸成を図るため、合併特別債を財源とする基金を新設します。
21世紀出雲神話観光大国の建設促進条例の制定
交流人口1千万人の「神話観光大国」を目指し、個性豊かな観光地づくりを推進するため、市民参加と協働による観光の振

人事案件

興に取り組み条例を制定（詳しくは10月27日号の広報いずもでお知らせします）。
出雲市教育委員会委員の任命
打田義富さん（浜町）の任命に同意がありました。

主な単行議決案件

工事請負契約の締結
北荒木赤塚線橋梁上部工事備品の取得
平田消防署の高規格救急自動車購入について議決されました。

シリーズ男女共同参画

男女共同参画のまちづくりをめざして

少子高齢化、情報化、国際化の進行に伴って、家族形態は多様化し、地域社会も著しい変化をとげています。そんな中、男女が互いに人権を尊重し、性別に縛られることなく、個性と能力を発揮できる社会づくりが必要です。
市では、こうしたまちづくりを進めるため「男女共同参画のまちづくり懇話会」を設置しています。
今回は、懇話会の取り組み状況をお知らせします。



活発な意見交換が行われた地区公聴会（9月20日 多伎公民館）

地区公聴会を開催

9月16日から24日にかけて、懇話会が中心となり、市内7会場で行う「地区公聴会」を開催しました。

計248人の参加があり、家庭や地域社会、職場での現状や

問題点とつすれば改善されるのかなど、さまざまな意見が寄せられました。

主な意見

地域の、特に年配者の意識は、まだまだ保守的。何でも男性中心で進められる。
企業の意識改革が必要。家族の協力だけでは対応できない

部分もある。
男女の区別なく、お互いが尊重しあえばうまくいくと思う。
若い世代は、自然に家事の分担など協力し合っている。
子どもからの教育が大切。

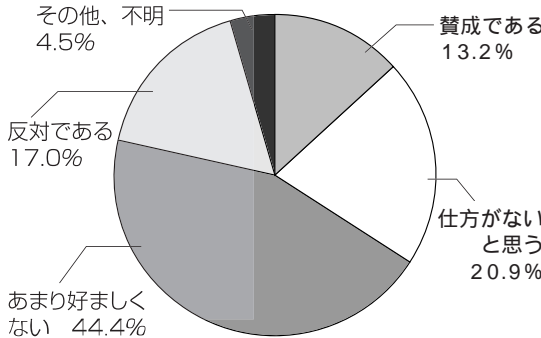
市民意識調査を実施

また、8月に、2千人を対象に市民意識調査を行い、863人から回答がありました。

「男は仕事、女は家庭」という考え方をどう思いますか」との問いに対し、「好ましくない・反対」の回答が61・4%ありました（グラフ参照）。この結果は、国の48・9%、県の59・0%に比べて高く、出雲市での性別によって役割を決めつけない「ことへの意識の高さがうかがえます。

一方、「男女の地位の平等感」についての質問には、「家庭生活」「職場」「地域社会」とともに約6割の人が「男性のほうが優遇されている」と感じており、性別による不公平感の存在が改めて浮き彫りになりました。

「男は仕事、女は家庭」という考え方について



これからの取り組み

懇話会では、公聴会での意見や市民意識調査の結果を参考に、男女がともに住みよい社会を築くには、行政をはじめ、市民・事業者それぞれがどのように取り組むべきなのか検討し、市に対して11月中旬に答申を行います。市では、答申を受けて、年内の条例制定を目指します。さらに、その後の事業推進に積極的に取り組んでいく予定です。

バス路線の新体系を検討

出雲市公共交通システム 検討委員会を設置

9月5日、広域となった新出雲市にふさわしい公共交通システムを構築するため、旧2市4町で運行されているバス路線を中心に検討する「出雲市公共交通システム検討委員会」（飯野中央委員長、三島幸子副委員長、委員16人）を設置しました。

現在、市内には民間の乗合バスや廃止路線代替バス（生活バスや福祉バスを含む）などが運行されていますが、旧市町で運行してきた生活バスや福祉バスを新市にそのまま継続しており、さまざまな運行形態や料金などが混在している状況です。また、高齢者、障害者にとって利用しやすい形態や各地域の観光資源を活かした路線の検討など、たくさん課題があります。

委員会では、新市としての一体性や公平性、また利便性向上の観点から、総合的な検討を進めることとしています。そして、地域内交通の充実や、各地域と市内中心部を結ぶ路線など、住民ニーズに応じて協議を行います。



初会合の様子。今後の検討事項などを確認しました（9月5日 出雲交流会館）

9月21日 安全・安心の まちを目指して 青色回転灯防犯パト ロール隊がまちを走る



9月21日、今市地区見守りネットワーク『だんだんネットワーク』による青色回転灯防犯パトロール隊の出発式が、今市コミュニティセンターでありました。

だんだんネットワークは、今市地区の社会福祉協議会や自治協会、青少年育成協議会など27団体、約90人で構成されており、登下校時などにあわせて通学路や出雲市駅周辺、大型スーパーなどでの防犯パトロールを行っています。今年度、警察庁が地域での自主防犯活動を支援する「地域安全安心ステーション」のモデル事業に選定されたことを契機に、青色回転灯装着車による防犯パトロールを計画。このたび、メンバーの乗用車6台に青色回転灯を装着する許可がありました。出発式では、代表の吾郷佳男さんが、「だれもが安全・安心に暮らせるまちづくりに向けて頑張ります」と決意表明しました。早速、青色回転灯を光らせながら、パトロールに出発。犯罪のさらなる抑止効果が期待されます。



大勢の人に見送られて出発する青色回転灯防犯パトロール隊。まちの防犯に貢献します

いも話の話題

9月2日 新100歳を市長が訪問

出雲市で今年度中に100歳を迎える方は22人（男5人、女17人）です。その中から敬老の日を前に、西尾市長が津町の松下キミさんを訪問し、お祝いの藍染めの風呂敷を贈りました。

松下さんは明治39年2月生まれ。料理が得意で、朝6時に起きて家族の洗濯物を干すことを日課にしています。この日も朝から精を出して作ったばら寿司を振る舞い、市長が「おいしい。おいしい」と食べるのを喜んでいました。

「孫などたくさんの方が遊びに来てくれるのが楽しみ」と話す松下さん。和食を中心に野菜や果物もよく食べ、カルシウムを多く取り入れた料理を作っているため、骨密度は70歳台とのこと。長寿の秘けつはどうか食生活にあるようです。



西尾市長の訪問に笑顔の松下キミさん（津町）

甘酸っぱくておいしいスモモ初収穫 新たな特産品目指し



鮮やかな紅色のスモモ（品種：太陽）を手にする金築勝利さん。収穫時期は8月～9月。甘酸っぱくてジューシーなスモモがとれました（大社町北荒木）

ぶどうに続く新たな特産品を目指して、大社地域のぶどう生産者が植えたスモモの木に初めて実がなりました。

これは、平成14年に立ち上げた「複合果樹研究会」（金築勝利会長ほか12人）によるもので、来年から本格的な販売を始める予定にしています。将来は、直売所での販売や観光農園、加工品の製造などに取り組む計画です。

会長の金築さんは、「まずはスモモを手始めに消費者に喜ばれる商品を作りたいです。ぶどう生産者以外にも輪を広げて、みんなで新たな特産品を作っていきたいですね」と熱く語ります。

来年の収穫が今から待ち遠しいですね。

11月の生涯学習情報

詳しくは各施設におたずねください。

出雲科学館の催し

〒693-0001 今市町1900-2 TEL 25-1500
 教室応募用メールアドレス: oubo@izumo.ed.jp 休館日: 11月21日(月)

出雲科学館 特別企画

1987年ノーベル生理学・医学賞受賞
利根川進 特別講演会「私の歩んだ道」
 とき:11月5日(土)13:30~
 ところ:出雲市民会館
 対象:小学4年生以上 1200人
 ※入場は無料ですが入場整理券が必要です。入場整理券は出雲科学館、出雲市役所本庁及び各支所受付にて10月13日から先着順で配布します。
 1987年にさまざまな抗体(体に入った病原菌などを攻撃するタンパク質)を作る遺伝的な原理の研究でノーベル生理学・医学賞を受賞された、利根川さんの研究の成果や受賞にいたるまでの体験など、貴重な経験をわかりやすくお話ししていただきます。またとない機会ですので、ぜひご来場ください。



出雲ウッドフレンズ「木工作品展」

とき:11月3日(木・祝)~6日(日)
 木工愛好サークル「出雲ウッドフレンズ」のみなさんが、出雲科学館の木工教室で学んだ技術を活かし、愛情込めて作った作品を展示します。どうぞお気軽にお出かけください。

「地球の記憶を掘り起こせ」

IODP大学&科学館キャンペーン とき:11月12日(土)~27日(日)
 深海底を7,000m掘り下げて地震のメカニズムや新しい資源などの研究をおこなう地球深部探査船「ちきゅう」の活動を紹介します。
 20日(日)13:00~ 「ちきゅう」と地球に関するクイズ大会を開催!

風の子楽習館の催し

休館日:火曜日
 多伎町口田儀458-1 TEL 86-3644



自由参加(内容によっては人数制限があります)

開催日	時間	教室名	内容		参加費
				所要時間(目安)	
11月 3日(木) 6日(日)	10:30~11:30	一般体験学習	かざぐるま	40分	300円
			竹とんぼ	30分	150円
12日(土)	12:45	団体予約が入っている場合は、参加できません	うぐいす笛	20分	100円
13日(日)	~13:45		竹けんだま	40分	150円
19日(土)	14:00		スライム作り	10分	50円
20日(日)	~15:00		ふしぎな色コマ	20分	100円
23日(水)	15:30		バクバクカエル	30分	100円
27日(日)	~16:30		スライドホイッスル	20分	100円

事前申込(電話で申し込み・先着順)

開催日	時間	教室名	内容	参加費
11月 5日(土)	13:30~16:00	ペットボトルロケットでのあてに挑戦!	2人で協力してひとつのペットボトルロケットを作って飛ばそう!(持ち帰りはできませんので、ご了承ください)グラウンドに描いた的へ向かって飛ばして、みんなで得点を競い合おう! 対象:小学3年生~大人まで 募集人員:20人(先着順) 申込期間:10月27日(木)~11月3日(木)	300円
11月26日(土)	13:00~17:00 集合場所/風の子楽習館 会場の宍道湖グリーンパーク ゴビウスまでバスで送迎します	宍道湖にやってくる野鳥を観察しよう!	宍道湖にやってくる冬の野鳥を観察しよう!キミはどんな鳥を見つけるのかな?真っ白い鳥やきれいな色の鳥、たくさんの野鳥が宍道湖に飛んできます。宍道湖グリーンパークへ行って教えてもらっちゃおう!ゴビウスにも行くよ! 対象:小学生~大人まで(小学3年生以下は保護者同伴) 募集人員:40人(先着順) 申込期間:11月4日(金)~11月11日(金)	大人 1,000円 子ども 500円 小学生未満 200円

申込方法 電話でのみ受け付けます(定員になり次第、締め切り)
 受付時間10:00~17:00(火曜休館)

浜遊自然館の催し

休館日:月・火曜日
 大社町中荒木2484 TEL 53-5080 30日前から受け付け

開催日	時間	教室名	内容	参加費
11月 5日(土)	9:30~11:30	押し花教室	木の葉のトレーづくり 対象:一般 募集人数:20人	525円
11月12日(土)	9:00~12:00	親子つるかご教室	浜遊の森に自生するつるを使ってかごやリースを作ります。 対象:親子 募集人数:30人	無料
11月13日(日)	9:00~12:00	つるかご教室	浜遊の森に自生するつるを使ってかごを作ります。 対象:一般 募集人数:30人	無料
11月19日(土)	9:30~11:30	お菓子作り	ふれあい農園で収穫したサツマイモなどでお菓子を作ります。 対象:一般 募集人数:20人	100円
11月26日(土)	13:30~15:30	そば打ち体験	そばの起源、栄養などを学び、そば打ちの仕方についてプロの技を体得します。 対象:一般 募集人数:30人	400円

講座の実施日や内容について変更する場合があります。

チャレンジ!教室(自由参加・参加費無料)

参加希望者多数の場合は、参加できないことがあります。詳しくは出雲科学館へおたずねください。

開催日	時間	教室名	内容	参加人数など
11月 3日(木・祝) 6日(日)	10:30~15:00 13:15~	たねの図鑑づくり	秋の野にある種を集め、風で飛ばされる種や鳥に運ばれる種などに分けて台紙に貼り付け、オリジナルの図鑑を作ります。	各回先着20人 小学3年以下は保護者同伴
11月 5日(土) 6日(日)	10:30~14:30~	ナチュラルウッドフレーム	流木や枝などを使って、写真やカードを飾ることができる自然の風合い豊かなフレームを作ります。	各回先着20人 小学3年以下は保護者同伴
11月12日(土) 13日(日)	10:30~12:00 14:00~15:30	地球のペーパークラフト	ペーパークラフトで地球を作り、私たちの住む星について考えてみましょう。	時間内入場自由 小学3年以下は保護者同伴
11月19日(土) 20日(日) 23日(水・祝)	10:30~14:00 13:00~15:00~	虹色試験管	家庭にあるものを使って紫の液をいろいろな色に変えます。どんな色に変わるでしょう?	各回先着20人 小学4年以下は保護者同伴
11月26日(土) 27日(日)	11:00~14:30 13:00~15:15 13:45~	紙ロケットを飛ばそう	紙でロケットを作って、塩ビパイプとプラスチック容器の発射台から打ち出します。	各回先着15人 小学3年以下は保護者同伴

なるほど!教室(参加申込みが必要です)

参加を希望する教室名、開催日、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、郵便番号を記入し、往復はがきまたはEメールでご応募ください(1通につき3人まで)。ご応募多数の場合は抽選により参加者を決定します。

開催日	時間	教室名	内容	募集人数	応募締切	参加費
11月 3日(木・祝)	13:30~15:30	電子工作「ボイスレコーダー」	ICチップ、マイク、スピーカーを搭載し、20秒間音声を録音・再生することができるボイスレコーダーを作ります。	小学5年生~大人15人	10月24日(月)	600円
11月11日(金) 18日(金)	10:30~15:00	なるほど!木工「ダストボックス」(全2回)	手工具や小型木工機械の正しい使い方など、木工の基礎を学びながらカントリー風のダストボックスを作ります。	大人8人 2日とも参加できる方	11月 1日(火)	500円
11月12日(土)	12:30~15:30	タイルクラフト「コースター」	タイルの割り方や目地剤の入れ方などの基本技術を習得し、オリジナルのコースターを作ります。講師:井上 勉さん	高校生~大人10人	11月 2日(水)	300円
11月13日(日)	13:00~16:00	化学実験教室	衣類の染色に使われている橙色205号などの色素を合成し、布を染めます。	高校生~大人12人	11月 3日(木・祝)	無料
11月15日(火)	14:00~16:00	押し花教室「おもてなし着袋」	押し花をアイロンプリントではし袋に貼り付けて、趣深いおもてなし用のし袋を作ります。講師:武辺 咲さん、後山サツエさん	大人15人	11月 5日(土)	600円
11月19日(土)	12:30~16:30	ペーパーグライダー in 出雲ドーム	競技用紙飛行機を作り、出雲ドームをいっぱい使って飛行コンテストを行います。講師:中野 侃さん	小・中学生60人 小学3年以下は保護者同伴	11月 3日(木・祝)	200円
11月23日(水・祝)	13:00~15:00	石のまが玉づくり	石を削ったり穴を開けたりする石工技術を体験し、まが玉づくりに挑戦します。	小学4年生~大人15人	11月13日(日)	100円
11月24日(木)	13:30~16:30	レザークラフト「携帯ケース」	革に穴を開けたり刻印で模様を施して、携帯電話ケースにぴったりの小物入れを作ります。講師:壺倉邦子さん	大人15人	11月14日(月)	1,500円
11月28日(月) 29日(火)	10:30~12:30	トールペイント「クリスマスの飾り」(全2回)	木にアクリル絵の具でペイントし、すてきなクリスマスオーナメントを作ります。初心者の方も大歓迎! 講師:川谷まゆみさん	大人15人 2日とも参加できる方	11月15日(火)	600円
11月27日(日)	13:30~16:30	電子工作「お風呂センサー」	お風呂などに取り付け、お湯や水がたまるセンサーやメロディーが鳴る水位センサーを作ります。	小学4年~中学生15人	11月17日(木)	500円
11月 3日(木・祝) 11月 4日(金) 11月 8日(火) 11月29日(火)	10:30~16:30	木工創作教室 参加希望日を明記してご応募ください。(複数日希望可)	自分の作りたいものを自由に工作する木工教室です。材料はご持参ください。使用できる工具・機械 工作室:手工具、小型木工機械(糸のご盤等) 木工室:工作室の工具・機械と大型木工機械 木工室の使用は当館の講習を受けた方のみ。 講師:杠 繁さんまたは山下晃功さん	工作室:13人 木工室:7人 使用を希望する部屋を明記してください。	10月26日(水)	工作室 100円 木工室 300円

たのしいお話を
たくさんおはなして、

図書情報センター おはなし隊が やってきました。

本とあそぼう 全国訪問 おはなし隊
- 講談社 読書推進事業 -



全国訪問おはなし隊 キャラバンカー



迫力満点の大型紙芝居

絵本は心も
つなぐ魔法の扉です。
いっしょに魔法の扉を
開けてみましょう。

たくさんのおもしろい児童書を
せたキャラバンカー
の見学と、子ども
たちが大好きな絵本
の読み聞かせや紙芝居
を行います。

とき 11月13日(日) 15時~16時
おはなし会
15時~15時30分
この後、キャラバンカーにのります。
15時30分~16時
この前に、キャラバンカーにのります。
【注意】14時45分までに図書情報センター玄関前に集合してください。
おたずね 図書情報センター

図書情報センター 講演「『宮廷女官チャングムの誓い』に学ぶ韓国の食文化」

今、人気の韓国テレビドラマを通して韓国の食文化を紹介します。「食同源」の考えから、健康と密接に関連した宮廷料理の魅力に迫ります。

とき 11月6日(日) 10時30分~12時
ところ 図書情報センター
講師 国際交流員 李允正
募集人数 50人(先着順)
申し込み・おたずね 図書情報センター

人気本です
「家庭でもできる『宮廷女官チャングムの誓い』韓国宮廷料理1」
(竹書房/刊)



ドラマに登場する宮廷料理のレシピを紹介。韓国料理の食材と調理の知識もわかる一冊です。

当日はこの他ドラマや韓国文化にまつわる図書を数多く準備します。

読書週間2005 10月27日~11月9日

本も読んでる君が好き



絵本に夢中になっている今市幼稚園の子どもたち

昭和22年から始まった「読書週間」。文化の日を
はさんだ2週間、読書を推進する行事が全国各地
で行われます。
今回は、市内の図書館で行われる読書週間行事
をお知らせします。

図書情報コーナー

読書週間行事あれこれ

平田図書館
「わりばしでであそんかあー？」
親子で大いに笑い、体を使って遊ばしましょう。
とき 10月29日(土)
10時~11時(2歳以上)
11時10分~12時(2歳未満)
ところ 平田学習館研修室
募集人数 各20組(先着順)
申込期限 10月26日(水)
申し込み・おたずね 平田図書館

図書情報センター
「リサイクル市」
保存期限の過ぎた雑誌や本を無料で差しあげます。人気のある旅行
とき 10月29日(土)
10時~11時(2歳以上)
11時10分~12時(2歳未満)
ところ 平田学習館研修室
募集人数 各20組(先着順)
申込期限 10月26日(水)
申し込み・おたずね 平田図書館

読書の秋
「あなたにおすすめしたいこの一冊」
あなたの感動を言葉で伝えてみませんか。—感動した本、おもしろかった本、とても役立った本など、他の人にもぜひ読んでほしい本について「おすすめのメッセージ」をお寄せください。
用紙は、各図書館窓口にあります。お寄せいただいたメッセージは掲示し紹介します。

問合せ先

図書情報センター	21-0487
平田図書館	63-4010
佐田図書館	84-9009
海辺の多伎図書館	86-7077
湖陵図書室	43-2480
大社図書館	53-6510



読書週間のシンボルマーク
古代ギリシャでは、賢そうな丸い目に、大きなメガネをかけたすまし顔の「ふくろう」を、知恵の象徴として大切にしていました。この「ふくろう」の姿こそ読書週間のシンボルとしてふさわしいと使用されています。

新着図書

クルマの最新メカニズムがわかる本
原田 了/著
日本実業出版社/刊
環境にやさしいハイブリッドカーや燃料電池車のメカニズムはどうなっているのか? 環境・安全・IT化をテーマに、進化し続ける車の最新情報をやさしく解説した本。



お知らせ

大社図書館
「おはなし玉手箱」
参加者募集
でんでんむしポランティアによる楽しいお話の世界が繰り広げられます。
とき 10月22日 14時~15時
ところ 大社文化プレイス(大社町)
対象 幼児・小学生とその保護者
内容 人形劇「まんまるばん」、絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びほか
おたずね 大社図書館



楽しい催しが盛りだくさん。どんなお話が飛び出すかな

図書情報センター
「英語で楽しむ絵本の世界」
参加者募集
とき 11月7日、21日 16時~17時
ところ 図書情報センター
講師 国際交流員(マーク・マケヴォイ、ヘイディ・カーリアラ)
募集人数 各20人(先着順)
申し込み 図書情報センター

図書情報センター
「きょうのおはなし」
参加者募集
赤ちゃんの好きな絵本を中心に読みます。心と言葉が通うひとときを過ごしてみませんか。
とき 10月28日、11月9日 10時30分~11時50分(木曜日を除く毎日)
ところ 図書情報センター
おたずね 図書情報センター

大社 11月13日(日)



新「出雲市」発足記念

神話の里たいしゃ健康ウォーク2005

と き 11月13日(日) 受付: 8時~8時30分
 集合場所 吉兆館・ご縁広場
 コース 5つのコース【杵築、荒木、遙堪、日御碕、鷺鷥: 各4~8km】から選んでください。
 コースでは、ふるさと健康クイズ、吟行俳句の募集を行います。(賞品あり)
 日御碕、鷺鷥コースはマイクロバス送迎あり。
 ゴールで、参加賞・おにぎり・豚汁を提供します。
 参加料 300円
 募集人員 300人
 申込期限 10月31日(月)
 申し込み・おたずね
 大社支所健康福祉課 (TEL 53 - 3116、FAX 53 - 6050)

気軽にできる健康づくり ウォーキング参加者募集 秋の一日を楽しもう

ウォーキングは、最も手軽で安全なエアロビクス運動(有酸素運動)です。
 市では、11月13日(日)に大社地域、11月23日(祝)に佐田地域で、ウォークイベントを開催します。歴史、文化、自然の宝庫である出雲市。そんな故郷の良さを再発見するよい機会です。友だちや家族みんなで参加して、秋の一日を楽しみませんか。

新「出雲市」発足記念・「美しい日本の歩きたくなるみち500選」認定記念

第4回スサノオウォーク

と き 11月23日(水・祝) 受付: 8時~9時
 集合場所 ゆかり館駐車場(駐車はできません)
 車でお越しの方は須佐小学校に駐車してください。
 シャトルバス(無料)で送迎します。〔7時~16時30分〕
 コース 七不思議コース(7km)
 スサノオの道コース(15km)
 地元大根鍋同好会の皆さんにより、鴨入り大根なべが無料提供されます。
 参加賞はゆかり館無料入浴券。地元特産品のあたる大抽選会があります。
 参加料 1,000円(小学生未満無料)
 募集人員 各コース300人(先着)
 申込期限 11月10日(木)
 申し込み・おたずね
 NPO法人スサノオの風 (TEL 84 - 0833、FAX 84 - 0835)



佐田 11月23日(祝)

あなたの町の発掘調査 in 出雲

と き / 10月30日(日) 9~16時
 と ころ / 島根ワイナリー
 内 容 / 銅鐸、はにわのペーパークラフト、古代食の試食など
 おたずね / 県埋蔵文化財調査センター (TEL 0852 - 36 - 8608)

第7回 古代出雲王国まつり

と き / 10月29日(土) 10時~16時
 と ころ / 荒神谷史跡公園(斐川町)
 内 容 / 古代体験 火起し、草木染め、勾玉・ろう鏡づくり、赤米の稲刈り(長袖・長ズボン・長靴着用)など
 古代食 黒米カレー、赤米ボン菓子など
 入 場 料 / 無料(古代体験・古代食は100~300円)
 おたずね / 古代出雲王国まつり実行委員会 (TEL 73 - 9180 斐川町教育委員会教育課)

市民誰もが道路パトロール員
 道路や水路は、みんなの共有の財産です。市では、パトロールや補修などの維持管理を行い、誰もが快適で安全に道路や水路を利用できるよう努めています。
 しかし、事故防止のためには市民のみなさんの協力が欠かせません。「道路が陥没している」

とか、「水路のふたが壊れている」など、危険な箇所を見かけたり、街路灯の玉切れなどに気づいたりしたときは、各支所または道路河川課へ連絡をお願いします。
道路・水路の上はすつきりと
 道路や歩道に勝手に置かれた看板や、放置自転車を見かけることはありませんか。また、

水路上に鉄板や工作物が設置されていることもあり、これらは、通行や管理の妨げになります。道路や水路の上には、原則として次のようなものを置くことはできません。
 自動販売機や商品など
 水路上に設置する鉄板のふた
 個人の植木鉢、プランターなど
 また、生け垣や庭木が生い茂って道路にはみ出している場合

道路・水路はみんなの財産

ルールを守って大切に使う



道路や歩道上に立て看板を立ててはダメ



道路上に伸びた枝はせん定してください

は、交通の妨げになりますので、各家庭でせん定をお願いします。

こんなときは許可が必要です

ただし、一定の要件を満たしたもので、許可を受けたものについては、道路や水路を継続して使用(占有)することができません。
 占有許可を受けることができるものは、

- ・ 工事用の板囲いや足場
- ・ コンクリートなど構造のしっかりした橋
- ・ 高さなどの基準を満たした看板や日よけ
- ・ 合併浄化槽から水路に流す排水管

などです。詳しくは、最寄りの支所または、道路河川課へご相談ください。

みんなが使う道路や水路。一人ひとりがマナーを守って、気持ちよく使いたいものです。

道路・水路の維持管理についてのおたずねは
道路河川課
 (65664)
 または各支所道路担当課

お知らせコーナー

出雲市役所の代表電話番号

本庁	TEL 21-2211
平田支所	TEL 63-3111
佐田支所	TEL 84-0111
多伎支所	TEL 86-3111
湖陵支所	TEL 43-1212
大社支所	TEL 53-4444

お知らせ

乳幼児等医療の手続きはお済みですか

3歳～就学前のお子さんの保護者で、交付手続きがまだの方は、速やかに申請書を提出してください。

申請先・おたすね/医療対策課、各支所健康福祉課(平田支所は市民生活課)

湖遊館スケート営業中

開館時間/10時～19時
休館日/毎週火曜日

ただし、次の日時は、専用使用のため、一般利用できません。

10月17日、19日、26日、28日のいずれも終日、27日15時～19時
ところ・おたすね/湖遊館スケートリンク(☎5600)

パークタウン出雲公社分譲住宅

募集区画/13区画

大規模小売店舗変更届出書縦覧

期限/平成18年1月6日
対象店舗/ラビタ本店
周辺環境保持の観点から意見を述べる事ができます。
ところ・おたすね/商工振興課

平成17年度道路交通センサス

実施時期/10月から11月
内容/無作為に選んだ車の所有者宅を調査員が訪問し、アンケート調査をお願いします。
おたすね/県土木部道路建設課(0852 6251)

土地単価/53845円/㎡
土地面積/234.65㎡
9.54㎡
価格/建物設計完了後に決定
募集期限/11月30日 17時
申し込み/おたすね/県住宅供給公社出雲分室(1591)

県立看護短期大学学園祭

とき/10月21日、23日
内容/21日:前夜祭 22日:サッカー大会、23日:ステージライブ。健康チェックやゲーム大会など
ところ・おたすね/県立看護短大(西林木町 0200)

矢野遺跡現地説明会

とき/10月23日 10～12時
ところ/矢野遺跡(矢野町)
内容/発掘調査成果の説明
申し込み不要、参加無料
おたすね/文化財課

第18回隣保館まつり

とき/10月23日 10～15時

内容/教養講座の発表、作品展、バザー、カラオケ大会、抽選会など。金魚すくいや綿菓子の無料サービスがあります。
ところ・おたすね/市隣保館(7508)

平田の柿まつり

とき/10月23日 10～15時
ところ/平田就業改善センター(東福町)
内容/柿の皮むき大会、柿の種飛ばし大会、大抽選会など
おたすね/実行委員会(09089930952)

「元氣な集落づくりと田舎ツーリズム」セミナー

とき/10月29日 14～17時
ところ/文化練習館(佐田町)
内容/中山間地域の活性化を図る発表や「おばあちゃんのグリーンツーリズム」と題した中山ミヤ子さんの講演など
おたすね/県出雲総務事務所(5514)

島根県最低賃金の改正

10月1日から時間額612円次に改正されました。
おたすね/出雲労働基準監督署(1240)

スピーカー吹鳴試験の実施

とき/10月24日(月)～11月4日(金) 9時～17時
ところ/神戸川流域周辺(神戸堰から下流)
内容/洪水放流時の警報設備設置のため、スピーカーによる吹鳴試験を行います。ご理解とご協力をお願いします。
おたすね/国土交通省出雲河川事務所(TEL 21-1850)

しまね消費者問題フォーラム

とき/11月10日 13～16時
ところ/ビッグハート出雲
内容/三瀬頭弁護士講演「生活百科」消費者よ「用心」、寸劇、無料相談会など
申込期限/11月1日
申し込み/おたすね/県環境生活総務課(0852 5103)

秋季市民ハイキング 参加者

とき/10月23日 8時(雨天の場合は10月30日)
行き先/銀山街道(大森/温泉津)集合場所/出雲体育館
定員/50人 参加費2500円
持参品/弁当、水筒、雨具
申し込み/おたすね/市体育協会スキー山岳部の持田さん(0074)

平成18年度島根県英会奨学生

内容/来年4月に高校などへ進学希望で、経済的理由により、就学困難な島根県出身の人に、奨学金や入学一時金を貸与
申込期限/10月21日
おたすね/県英会事務局(0852 1981)

職業講習会(後期)参加者

とき/10月24日、25日 10時～16時 参加無料
ところ/県出雲合同庁舎
対象者/県内在住求職活動者
内容/再就職活動に必要な知識、情報収集や面接訓練など
募集人数/25人
申し込み/おたすね/財ふるさと島根定住財団就職支援課(0852 0690)

土地取引をお考えの方へ

国土利用計画法により、一定面積以上の取引(売買、交換など)をした場合には、契約後2週間以内に、取引した土地が所在する市町村役場へ届出が必要です。
要届出面積/市街化区域内の土地:2000㎡以上、を除く都市計画区域内の土地:5000㎡以上、都市計画区域外の土地:1万㎡以上
おたすね 都市計画課

新「出雲市」発足記念

雲州ひらた大物産展

10/22(土)23(日) お店の自慢の品が大集合

とき/10月22日(土)・23日(日) 10時～16時
ところ/平田体育館
内容/
市内業者による物産展(すし・つけもの・しょうゆ・お好み焼きなどの食品関係のほか、寝具、工芸品なども販売します)
大抽選会
当日は、旧平田中学校跡地から会場までのシャトルバスを運行しますので、ご利用下さい。
おたすね/雲州ひらた大物産展実行委員会(平田商工会議所 TEL 63-3211)

マイバッグキャンペーン

～11/30(水)～

買いものにマイバッグを持参して、キャンペーン指定のポイントカードに押印してもらいましょう。抽選で液晶テレビ、島根和牛肉などが当たります。キャンペーンのポスターがあるお店ならどこでもOK。スタンプ7つで、何度でも応募できます。あなたも、身近なところから環境にやさしい生活にチャレンジしてみませんか。
おたすね/出雲保健所(TEL 21-1197)

募集

国際交流員文化探訪講座

【中華料理の調理実習】
とき/10月30日 10～13時

ヒューマンフェスタ2005

とき/10月29日 10～16時
ところ/ビッグハート出雲
内容/俳優石井めぐみさんの講演「やさしい街やさしい人」、人権紙芝居、寸劇など
おたすね/人権同和政策課(7508)

出雲市・飯南町「斐伊川水源の森づくり」植樹祭 参加者

とき/11月3日 9時(市役所発)～16時帰着 少雨決行
ところ/飯南町(バスで送迎)
募集人数/先着40人(中学生以下は保護者同伴) 参加無料
くわ、昼食は準備します。
申込期限/10月26日
申し込み/農林基盤課

餅(シシト)と「緑豆お粥」を作り、味わいます。

【フィンランド語講座1】
とき/10月30日 10～11時 30分
内容/フィンランド語を基本からわかりやすく紹介。
【アイルランドのハロウィンを知る】
とき/10月30日 10～12時
内容/お菓子作りや遊びを通じて、アイルランドで始まったハロウィン文化を楽しく紹介。
参加費(材料費)/700円
【共通】
対象/小学生以上
募集人数/30人(先着順)
申込期限/10月24日
ところ/出雲国際交流プラザ
申し込み/おたすね/国際交流プラザ(5588)

在宅当番医

休日・夜間に病気になったら、かかりつけ医に連絡しましょう。

かかりつけ医が留守、あるいは近くに医師がいないときは、在宅当番医や休日診療所をご利用ください。

日程	病院名	電話番号	住所
10月14日(金)	あいあいクリニック	22-0022	塩治町
	山岡医院	68-0052	三津町
10月15日(土)	わたなべこどもレディースクリニック	30-8020	武志町
10月17日(月)	松陽台佐藤クリニック	23-5883	白枝町
10月18日(火)	高鳥クリニック	25-2211	武志町
	さとうクリニック	62-4311	平田町
10月19日(水)	おおつかクリニック	22-3211	大塚町
10月20日(木)	尾添産科・婦人科医院	22-0056	大津新崎町
	母里医院	63-5700	西平田町
10月21日(金)	原医院	43-2008	湖陵町差海
10月22日(土)	山本内科胃腸科	53-5551	大社町杵築南
	太田医院	62-2166	国富町
10月24日(月)	瀬島医院	21-6622	塩治有原町
	きさ内科皮膚科クリニック	63-7210	平田町
10月25日(火)	児玉医院	43-2001	湖陵町大池
	河原泌尿器科医院	62-9155	西平田町
10月26日(水)	北陽クリニック	22-7111	荻杼町
	仲田医院	63-1212	西平田町
10月27日(木)	加藤医院	21-5520	今市町北本町
	木佐医院	62-2360	平田町

時間 / 18時～23時
日曜・祝日は休日診療所(塩治善行町、TEL 22-5543)をご利用ください。
当番医が変更になることがありますのでご注意ください。
当日の当番医は、市役所本庁および各支所の当直(電話番号は16ページ参照)または消防本部(TEL 21-2119)でお知らせします。

Tackey & Tsubasa

タキツバ イズモ コンサート

“滝翼出雲魂咲会跳”

出演 滝沢秀明・今井翼

交通規制

規制時間 / 10月22日(土) 8:30～20:30
規制区間・内容 / 市道渡橋平野線 南進車両の通行禁止・駐停車禁止.....
ドーム外周道路(ドーム北側・東側・南側道路) 通行禁止.....

出雲ドームおよび周辺に駐車場は、一切ありません。自家用車で来場者は臨時駐車場をご利用ください。会場周辺や近隣店舗・住宅への無断駐車は絶対におやめください。

シャトルバス運行
片道 400円 往復 800円
出雲市駅北口 出雲ドーム 県立中央病院跡地(臨時駐車場) 出雲ドーム

- 臨時駐車場のご案内**
県立中央病院跡地 駐車料金1,000円
- 交通規制・コンサート開催のおたずね 芸術文化振興課 TEL 21-6514
 - シャトルバス・臨時駐車場のおたずね JTB松江支店 TEL 0852-23-6720

アスベスト含有家庭用品の取り扱い

経済産業省から、ファンヒーターやアイロンなど521品目の家庭用品について、アスベストが含まれているとの調査結果が公表されました。これらの製品は、日常の使用では影響はありません。ただし、飛散する恐れがありますので、解体・分解はしないでください。また、ごみとして出すときも、そのままお出しください。

調査結果 / 経済産業省ホームページに掲載。市のホームページからもリンクしています。
おたずね / 資源リサイクル課 (TEL 25-0530)

国際交流員語学講座 受講生

とき / 毎週火曜日(初回11月8日)からの全12回
ところ / 出雲国際交流プラザ
対象 / 毎回参加できる方
クラス / 【中国語講座】・【韓国語講座】・【初心者16】・【17時初級18時30分】・【20時・中級13時30分】・【15時 夜の部18時30分】・【20時・上級16】・【17時】
【英語講座】・【初級・昼の部13時30分】・【15時 夜の部18時30分】・【20時・中級・昼の部13時30分】・【15時 夜の部18時30分】・【20時・上級16】・【17時】
募集人員 / 各回30人(抽選)
参加費 / 無料(教材費は実費)
申込期限 / 10月27日
申し込み・おたずね / 往復はがきかEメールに受講希望講座(クラス名)、住所、氏名、電話番号を記入して出雲市役所国際交流課(〒693-8530住所不詳 6576)へ

第30回武蔵坊弁慶まつり 稚児行列参加者

とき / 10月30日 10時受付
ところ / 鶴洲寺本坊(別所町)
対象 / 2歳以上入学前児
内容 / 稚児衣装を着て、仁王門から本堂までの行列に参加
参加料 / 3000円

第5回出雲市長杯ビーチボール大会 参加者

申込期限 / 10月21日
申し込み・おたずね / 出雲観光協会(☎0893)
とき / 11月6日 9時
ところ / 出雲体育館
競技種目 / 混合の部 女子の部 ふれあいの部
参加料 / 1チーム2000円
申込期限 / 10月20日
申し込み・おたずね / 市ビーチボールバレー協会の山本さん(5830平日19時以降)

ベビーマッサージ 参加者

とき / 11月10日 10～11時
内容 / 赤ちゃんと一緒にスキップしませんか。おっぱいの相談もできます。
対象 / 0歳児とその保護者
申込期限 / 10月25日
募集人数 / 10組(抽選)
ところ / おたずね / ひらた子育て支援センター(☎3129)

平田勤労青少年ホーム主催 講座「エケル初級」受講生

とき / 11月19日～20日 9時～16時
ところ / 平田勤労青少年ホーム

島根県民文化祭 「硬筆・書のアート展」出品作品

募集人数 / 文字・英数字入力ができる人...10人(応募多数は抽選)
受講無料 / テキスト代が必要
申込期限 / 11月4日
申し込み・おたずね / 平田ふれんどリーハウス(☎3728)
火曜休館

島根県民文化祭 「硬筆・書のアート展」出品作品

応募資格 / 県内在住・在勤・在学の人および県出身者
出品規格 / 自作未発表のもの 2点以内
部門 / 筆具・創作・書簡文
出品方法 / 11月5日 9時～12時に県民会館展示ホールへ搬入。出品票と出品料(1点1000円)が必要
おたずね / 県文化国際課(0852-5877)

ぶどう栽培研修者の一般募集

期間 / 11月～来年10月
ところ / 市内ぶどう園
対象 / ぶどう栽培に関心・希望のある市民
内容 / 基礎知識習得と実習
ぶどう園での栽培・収穫研修
申込期限 / 10月25日
申し込み・おたずね / 農業政策課

相談

母子自立支援員 巡回相談

内容 / 母子家庭などが利用できる制度の案内や、貸付制度の受付、養育費や離婚前の相談などに、市の母子自立支援員が地域を巡回して応じます。
とき・ところ / 【佐田地域】第2月曜日・【サノオホール分館】第2月曜日・【多伎地域】第2火曜日・【多伎支所】・【湖陵地域】第2金曜日・【湖陵公民館】・【大社地域】第2水曜日・【大社健康福祉センター】
時間はいつでも9時～12時
本庁・ひらた子育て支援センターは随時相談可能。
前日の17時までに要予約
該当日が祝日の場合、変更します。予約時にご確認ください。
申し込み・おたずね / 子育て事業課 各支所健康福祉課

法務局なんでも相談所

とき / 10月30日 10～16時
ところ / 出雲地方合同庁舎
内容 / 相続や売買などの不動産登記、会社の設立登記、家庭内のもめごとや近隣トラブルに関する相談 相談無料
おたずね / 松江地方法務局(0852-4200)

ふるさと出雲再発見バスツアー 参加者募集

市では、市民一人ひとりが自分の住んでいる地域に誇りと愛着を持ち、訪れる人々へ出雲をアピールするきっかけにしたいと考え、市内の文化財などの観光資源を巡る「ふるさと出雲再発見バスツアー」を行います。出雲観光ボランティアガイドの会員が「おもてなしの心」でご案内します。多数の参加をお待ちしています。

日程・コース	参加費
(いずれも9時30分集合。10時出発、16時帰着予定)	1,000円(昼食代)
(1) 11月6日(日) 出雲の國社寺巡り (出雲大社、日御碕神社、長浜神社)	申込期限 10月25日(火) 消印有効
(2) 11月6日(日) 出雲の國社寺巡り (須佐神社、鶴洲寺、一畑薬師)	申込方法 はがきに次のことを記入し、下記のあて先まで 氏名、住所、年齢、電話番号、希望コース 1枚のはがきで4人まで申込可能
(3) 11月27日(日) 国指定古墳巡り (大念寺、西谷墳墓、地蔵山、上塩治築山)	あて先・おたずね 〒693-8530 出雲市役所観光政策課 「ふるさと出雲再発見バスツアー」係 (TEL 21-6588)
集合場所 出雲市駅北口	
募集人数 各コース30人(応募多数は抽選)	

まちかど探訪記

⑭ 大土地神楽 (大社町杵築西)



出雲市では、古くから伝えられた神楽が各所で舞われています。大社地域でもいくつかの神楽が伝えられていますが、その一つが『大土地神楽』です。

大土地荒神社おおどちこうじんじやの氏子中に伝承されてきたこの神楽は、少なくとも二百数十年来途絶えることなく受け継がれてきたもので、現在も大土地神楽保存会の皆さんによって舞われています。そのため、島根半島一帯に伝えられる神楽の中でも、舞振り・奏楽・衣装・鳴物など、長い伝統を正しく保持しています。

毎年10月に行われる大土地荒神社の例祭と前夜祭で夜を徹して舞われるほか、出雲大社の祭礼時にも奉納されます。

今年3月には、国の重要無形民俗文化財の指定を受けました。

ちょっと豆知識

神楽舞は、出雲神話を主題としており、全体の構成は、出雲神楽の一典型です。

県内外のほか、アメリカやフランス、イギリスでの公演をなど、広く活動しています。

広報いずも

毎月第2・4木曜日発行

発行日：平成17年(2005)10月13日

発行：出雲市

編集：広報広聴課

〒693-8530 出雲市今市町109-1

TEL(0853)21-2211・FAX(0853)21-6509

出雲市のホームページ

<http://www.city.izumo.shimane.jp/>

メールアドレス

kouhou@city.izumo.shimane.jp

市政や広報へのご意見・
ご質問は広報広聴課または
各支所の地域振興課へ

平田支所 TEL 63 - 3111

佐田支所 TEL 84 - 0111

多伎支所 TEL 86 - 3111

湖陵支所 TEL 43 - 1212

大社支所 TEL 53 - 4444



この広報紙は主紙配合率100%再生紙を使用しています。



PRINTED WITH SOYINK
この広報紙は環境に優しい大豆インクを使用しています。